

『どんど焼き』開催のご案内

坂下自治会

『どんど焼き』は『道祖神祭（どうそじんまつり）』とも呼ばれ、正月のしめ飾りやしめ縄、書き初め、昨年に授与したお守りなどを燃やし（お焚きあげし）、年神様を見送る行事です。坂下におきましては、元来、下道祖神・中道祖神・上道祖神があり、それぞれの講仲間管理して小正月には幟端を立て、『どんど焼き』を実施してきました。

昨今、消防防災の観点から、どんど焼きの場所は、原則、各自治体一か所とされ、久野坂下地区では入り窪の一か所で実施することになりました。

また、近年、新規自治会員が増えてきましたので各世帯の人にどんど焼き参加の門徒を広めています。ご自由に参加ください。無病息災が叶うとされる団子や餅を焼くこともできます。『どんど焼き』は子供が主役ともされていることからお子様連れでの参加を歓迎します。

※注意：書き初め半紙などの燃えるゴミのみ燃やすことができます。松飾りやしめ飾りに陶磁製等の燃えない物が付いている場合は外してお持ちください。また、プラスチック類もできるだけ外して頂きますようお願いいたします。

*天候不順の場合は当日中止有無を判断します

日時；令和7年1月12日（日） 11時～15時30分

場所；入り窪 奥（中道祖神（山車小屋）の道を北側へ進む）

